AYA

最初の九人



装い

00

TEA.TOYS

AYA

装い 00

本来の姿



雲南の茶山

閉じた銀色の茶の芽と下向きに傾く二枚の側葉が、Ayaの目印です。幅広の淡い顔、大きな黒い目、小さな笑み、指の分かれない柔らかな手が、その姿を形作ります。

目印

ひとつの芽と二枚の葉

一緒に飲んだお茶

非商用利用のみ

装い00を見る